

2022年度(オンライン)父母懇談会
情報工学科からの補足説明

神奈川工科大学 情報学部 情報工学科

説明内容

- 成績及び卒業等の要件
 - 成績の目安
 - 「卒業要件」と「卒研着手要件」の説明(確認)
 - 卒研着手要件に関する注意事項
- 今後の授業実施状況
- 学生の活動を支援する学科の体制
- 情報工学科における就職・進学支援
 - カリキュラムにおける就職・進学支援
 - 2021年度就職実績
 - 学科独自の就職支援

成績表：取得単位数の目安

- 年間40単位程度の取得が望ましい
- 従って、以下の単位数が順調か否かの一つの目安
 - 1年前期終了時：20単位前後
 - 2年前期終了時：60単位前後
 - 3年前期終了時：100単位前後
 - 4年前期終了時：116単位以上

「卒業要件」と「卒研着手要件」の説明

- 卒業要件

- 卒業するために必要となる単位数と、合格が必要な科目・科目群に関する規定

- 卒研着手要件

- 4年次に卒業研究を履修するために必要となる単位数と、合格が必要な科目に関する規定

➡ 入学後の3年終了時に本要件を満たさない場合、4年目に卒業研究を履修できず留年

※カリキュラムの見直しによって、入学年次によって異なっている場合あり

※学科内のコースによって異なります(本資料では、一般コース[Aコース])を例に説明

2020～2022年度生卒業要件

教育区分	①卒研着手要件	②卒業要件
共通基盤教育	26	32
専門教育	50	82
任意	—	10
合計	104	124

Aコースの例

必修:26単位
 (卒研関係8単位含む)
 選必:6単位
 選択:50単位

• 卒研着手条件科目

7科目中6科目以上	共通基盤教育	スタディスキル, 情報リテラシー, キャリア開発, キャリア設計
	専門教育	情報工学リテラシー, 計算機概論, ソフトウェア基礎論,
8科目合格	C言語基礎ユニット I ~ III, 情報工学基礎ユニット I・II, 情報工学セミナー I・II, 情報工学特別講義	
4科目中2科目以上	C++言語 I・II, JAVA言語 I・II	
4科目中1科目以上	ソフトウェア工学ユニット, 実践人工知能ユニット, Webアプリケーションユニット, 情報工学総合ユニット I	
4科目中1科目以上	組み込みシステムユニット, ビジネスアプリケーションユニット, 知能情報処理ユニット, 情報工学総合ユニット II	

2019年度生卒業要件

教育区分	①卒研着手要件	②卒業要件
共通基盤教育	26	32
専門教育	50	75
任意	—	17
合計	104	124

Aコースの例

必修: 26単位
 (卒研関係8単位含む)
 選必: 6単位
 選択: 43単位

• 卒研着手条件科目

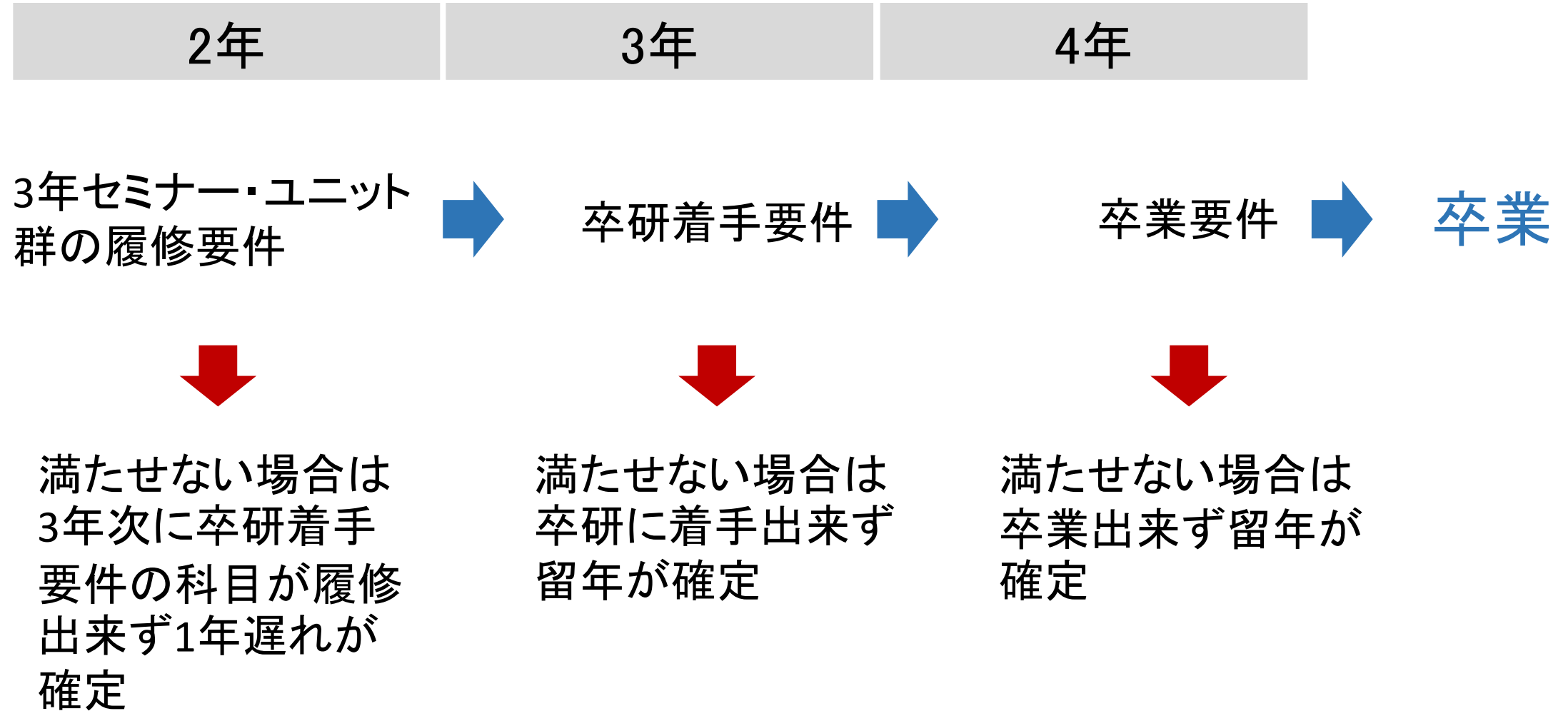
8科目中7科目以上	共通基盤教育	スタディスキル, 情報リテラシー, キャリア開発, キャリア設計
	専門教育	情報工学リテラシー, 計算機概論, ソフトウェア基礎論, 情報工学特別講義
8科目合格	C言語基礎ユニット I ~ III, 情報工学基礎ユニット I・II, 情報工学セミナー I・II	
4科目中2科目以上	C++言語 I・II, JAVA言語 I・II	
4科目中1科目以上	ソフトウェア工学ユニット, 実践人工知能ユニット, Webアプリケーションユニット, 情報工学総合ユニット I	
4科目中1科目以上	組み込みシステムユニット, ビジネスアプリケーションユニット, 知能情報処理ユニット, 情報工学総合ユニット II	

卒業研究着手要件に関する注意事項

- 履修のための条件科目（専門科目）
 - 3年次以降に開講される科目の履修の為、事前に合格しておく必要がある科目
 - 留年に関わる条件科目（2020～2022年度生の場合）
 - 3年前期のセミナー・ユニット科目群*の履修には、C言語プログラミングユニットI～Ⅲ、情報工学基礎ユニット I、情報リテラシーの合格が必要
 - ➡ 1～2年次の間に、C言語プログラミング I～Ⅲ、情報リテラシー、2年次前期に情報工学基礎ユニット I を合格しないと、留年が確定
 - 他にも条件が設定されている科目あり
 - 履修要項の「授業科目配当表」をご確認ください

※ユニット科目群:ソフトウェア工学ユニット, 実践人工知能ユニット, Webアプリケーション, 情報工学総合ユニットI

卒業までの各要件



今後の授業実施状況

- 大学の方針に基づき、2つの形式で授業を実施
 - 対面式
 - 大学構内で行う一般的な授業
 - 感染対策を講じたうえで実施
 - オンデマンド式
 - 講師が事前に用意した教材を用い、学生自身が主体的に学習を実施



対面での座学授業の様子

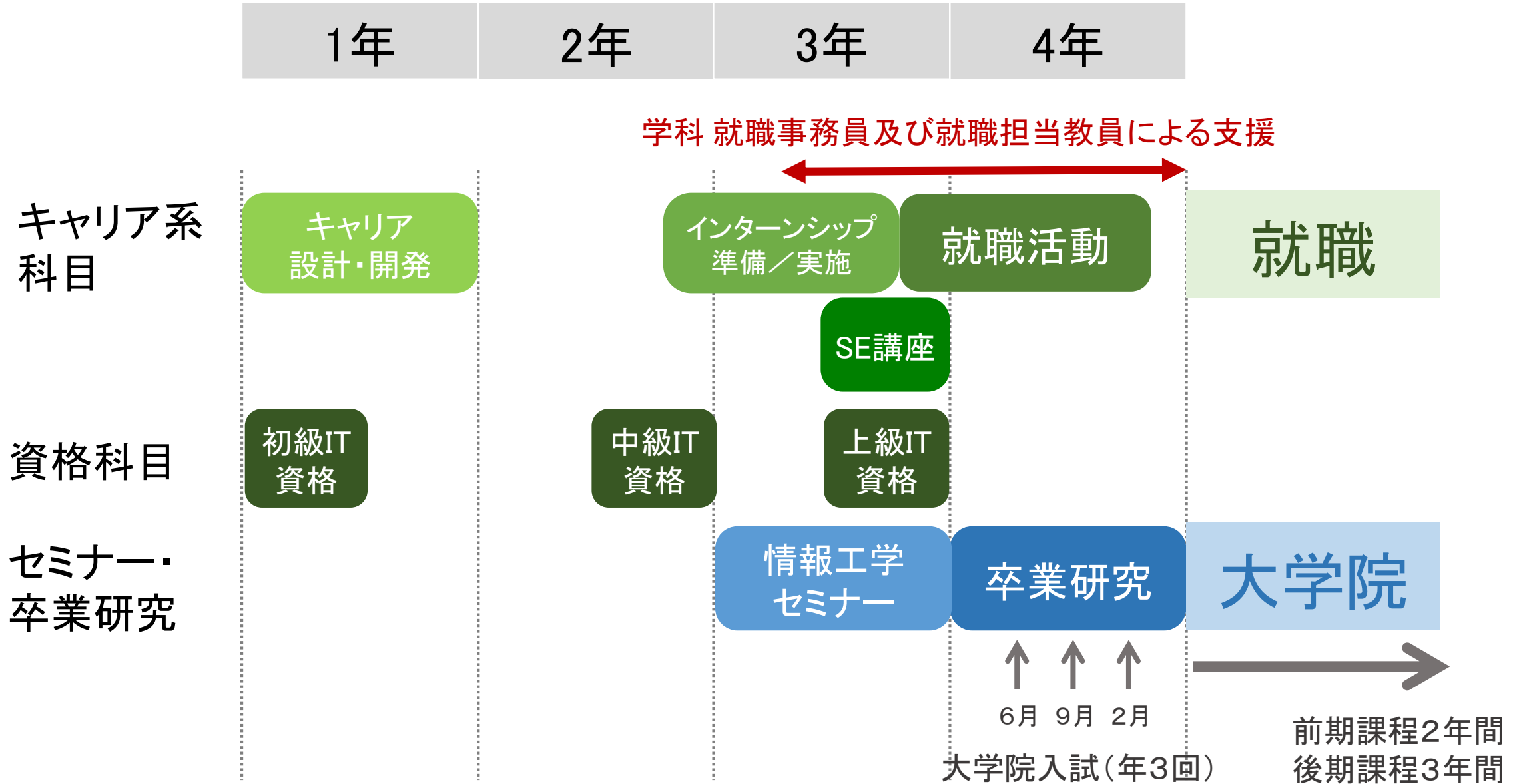
- 次年度は全面的に対面式授業に移行予定

学生の活動を支援する学科の体制

- クラスアドバイザーによる修学支援（1年生前期）
 - 約10名の学生に対して1名の教員が専任で対応
 - 1年生が大学生生活を円滑にスタートできるよう支援
- 担任教員による修学支援（1～3年生）
 - 40名程度の学生に対して1名の教員が専任で対応
 - 授業出席状況に応じた、学生への働き掛け
- 卒研指導教員による支援（4年生）
 - 研究指導だけでなく、就活や授業履修の支援も実施

全学的な支援制度（学生サポート室、基礎教育支援センター、学生相談室等）もあり

カリキュラムにおける就職・進学支援



2021年度就職実績 (情報工学科)

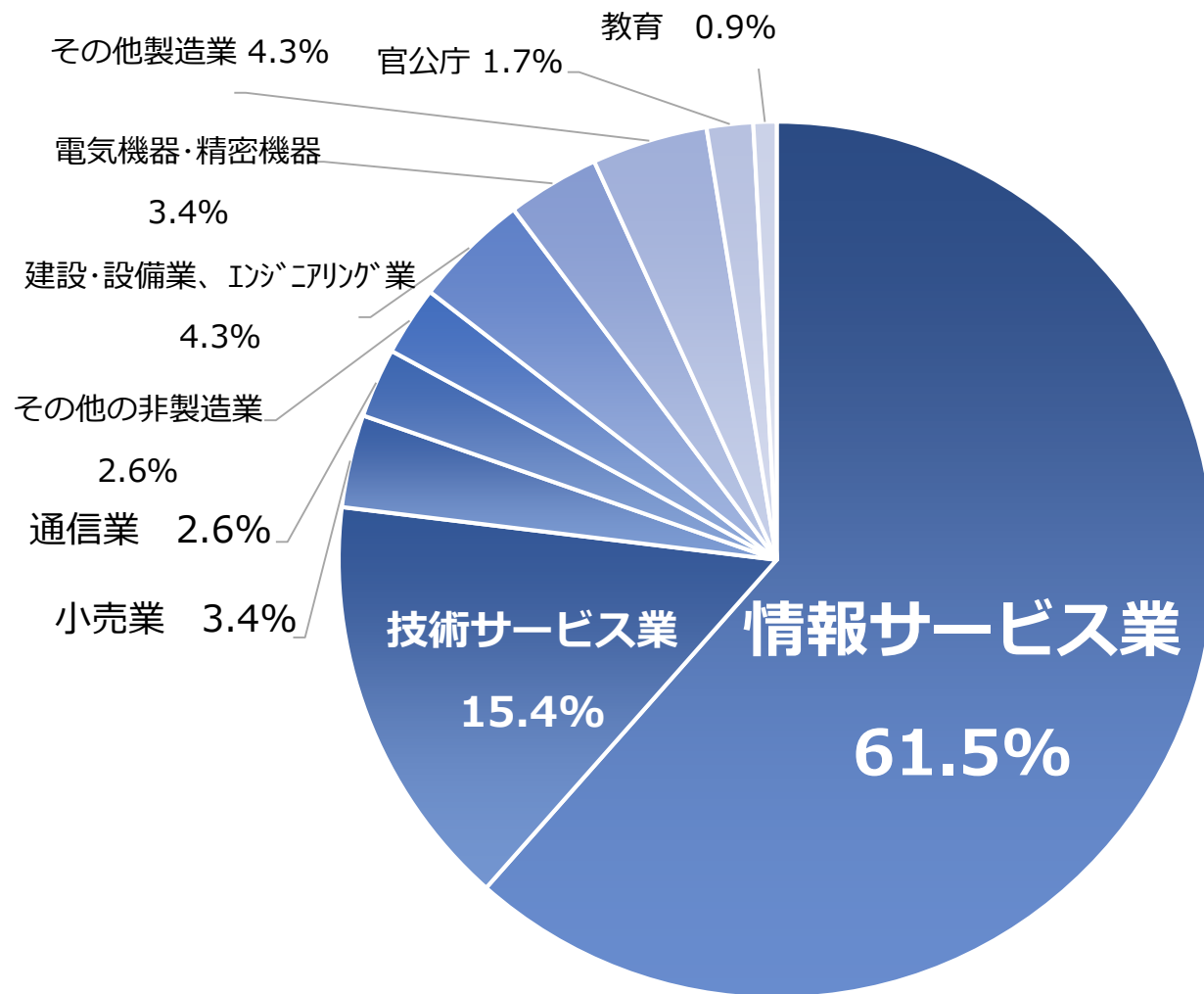
就職率: 99.2%

進路決定率: 97.7%

進路決定率

= (進学 + 就職者数) / 卒業者数

	人数
卒業者	130名
進学	10名
就職希望	118名
就職決定	117名
就職希望せず	2名



主な就職先(過去5年間)

楽天グループ(株) (株)DeNA 富士通(株) 東日本旅客鉄道(株)(JR東日本) ソフトバンク(株)
日本ケミコン(株) 総合警備保障(株) (株)ショーワ 東芝機械(株) (株)JVCケンウッド
(株)パスコ (株)アルファシステムズ 日本電設工業(株) (株)ユアテック (株)NSD
(株)協和エクシオ (株)DTS (株)ナカヨ (株)ミロク情報サービス 神奈川中央交通(株)
新興プランテック(株) (株)クレスコ ソレキア(株) (株)ジャステック
キーウェアソリューションズ(株) 不二サッシ(株) (株)アイ・エス・ビー (株)東計電算
(株)ファンコミュニケーション (株)クロスキャット TDCソフトウェアエンジニアリング(株)
TDCソフト(株) (株)JIEC (株)エヌアイデイ (株)インフォメーション・ディベロプメント
(株)東邦システムサイエンス (株)クエスト (株)クロスキャット
デジタル・インフォメーション・テクノロジー(株) サイバーコム(株)横浜本社 ソーバル(株)
(株)ジェイシイエル 他

システム開発企業、大手&グループ企業に就職

学科独自の就職支援

- 教員独自のネットワークによる就職活動

- 神奈川県情報サービス産業協会(348社)との連携
- IT産業懇話会(113社)との連携

現:学長補佐

理事

松本 一教

神奈川工科大学

情報学部学部長・教授

- IT検証産業協会(73社)との連携

- Webおよびメールリングリストによる情報提供

- 内定率(8月15日現在): 55.7%(やや苦戦中)
- 未内定の4年生には、随時求人情報等を提供
- 3年生には、インターンシップ情報等を提供

保護者の方へ

- 就職先は、例外を除きほぼ情報系
- 情報系の職種は、ほぼ首都圏に集中
 - Uターン希望の人は早目の就活(3年生の3月まで)が必要
- 内定獲得と保護者の思い入れは、強い相関あり

最後に

- 新型コロナウイルス感染症の終わりが見えない中、状況に応じた学習環境を提供しております
- 引き続きのご理解とご支援をよろしくお願い致します
- 不明な点がございましたら、大学の各担当課、または担任教員（成績表に記載）にご連絡ください